令和５年４月26日
国土交通省関東地方整備局
宇都宮国道事務所

令和５年度　栃木県内の事業概要

～国道４号西那須野道路の事業推進～

宇都宮国道事務所では、栃木県内の国道４号、国道５０号の整備と管理、及び国道１２１号（権限代行）の整備を実施します。

令和５年度は、約３７．４億円（維持管理費、調査費などを除く）で事業を推進します。

主な事業は以下のとおりです。

《主な事業内容》

＜国道４号　＞

・西那須野（にしなすの）道路は、調査設計、電線共同溝工事、歩道橋工事を実施します。

・矢板大田原（やいたおおたわら）バイパスは、調査設計を実施するとともに用地買収に着手します。

・矢板（やいた）拡幅は、調査設計、用地買収、改良工事を実施します。

・粟宮（あわのみや）歩道整備は、調査設計、用地買収を実施するとともに、工事に着手します。

・小山喜沢（おやまきざわ）電線共同溝は、調査設計、本体工事を実施します。

＜国道５０号　＞

・久保田町（くぼたちょう）交差点改良は、調査設計を実施するとともに、工事に着手します。

＜国道１２１号　＞

・日光川治（にっこうかわじ）防災は、調査設計を実施します。

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ　　神奈川建設記者会　　栃木県政記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 宇都宮国道事務所
電話：０２８－６３８－２１８１（代表）　FAX：０２８－６３８－２８７１
副所長（管理担当）　森　芳徳　（もり　よしのり）　（内線：２０５）
副所長（改築担当）　松澤　義明（まつざわ　よしあき）　（内線：２０４）
計画課長　鶴巻　尚（つるまき　たかし）　（内線：２６１）

令和５年度　栃木県の事業費

（単位：百万円）

事　業　名			事業費
改築事業			1,626
	国道４号	西那須野道路	687
	国道４号	矢板大田原バイパス	210
	国道４号	矢板拡幅	414
	国道121号	日光川治防災	315
交通安全事業（Ⅰ種）	国道４号 国道５０号	粟宮歩道整備　他 久保田町交差点改良　他	823
交通安全事業（Ⅱ種）	国道４号 国道５０号	区画線、道路情報板、ＣＣＴＶ	275
電線共同溝事業	国道４号	下野市薬師寺電線共同溝　他	1,020
合　計			3,744

※上記のほか、維持管理費、調査費等がある。

令和５年度事業箇所

【凡例】
国道（管理区間）
国道（県管理区間）
事業中
高速自動車道・有料道路
国道事務所・出張所
道の駅
IC・スマートIC
他事務所管理
N
福島県
栃木県
群馬県
茨城県
埼玉県
郡山国道事務所管理
高崎河川国道事務所管理
常陸河川国道事務所管理
大宮国道事務所管理
宇都宮国道事務所
矢板出張所
国分寺出張所
小山出張所
那須町以北線形改良
宝積寺電線共同溝
中岡本町電線共同溝
日光川治防災
下岡本町電線共同溝
平出工業団地電線共同溝
平出工業団地交差点改良
平出工業団地(2)電線共同溝
西原・築瀬電線共同溝
上横田1・2工区歩道整備
雀宮（駅北）歩道整備
下古山・茂原(2)電線共同溝
下古山・茂原電線共同溝
下野市薬師寺電線共同溝
下野市笹原電線共同溝
小山喜沢電線共同溝
上渋垂町交差点改良
粟宮歩道整備
小山（東）交差点改良
久保田町交差点改良
西那須野道路
矢板大田原バイパス
矢板拡幅
氏家矢板バイパス
北宇都宮拡幅
石橋宇都宮バイパス
小山石橋バイパス
古河小山バイパス

国道4号　西那須野道路

Ｒ５年度事業費：６．８７億円

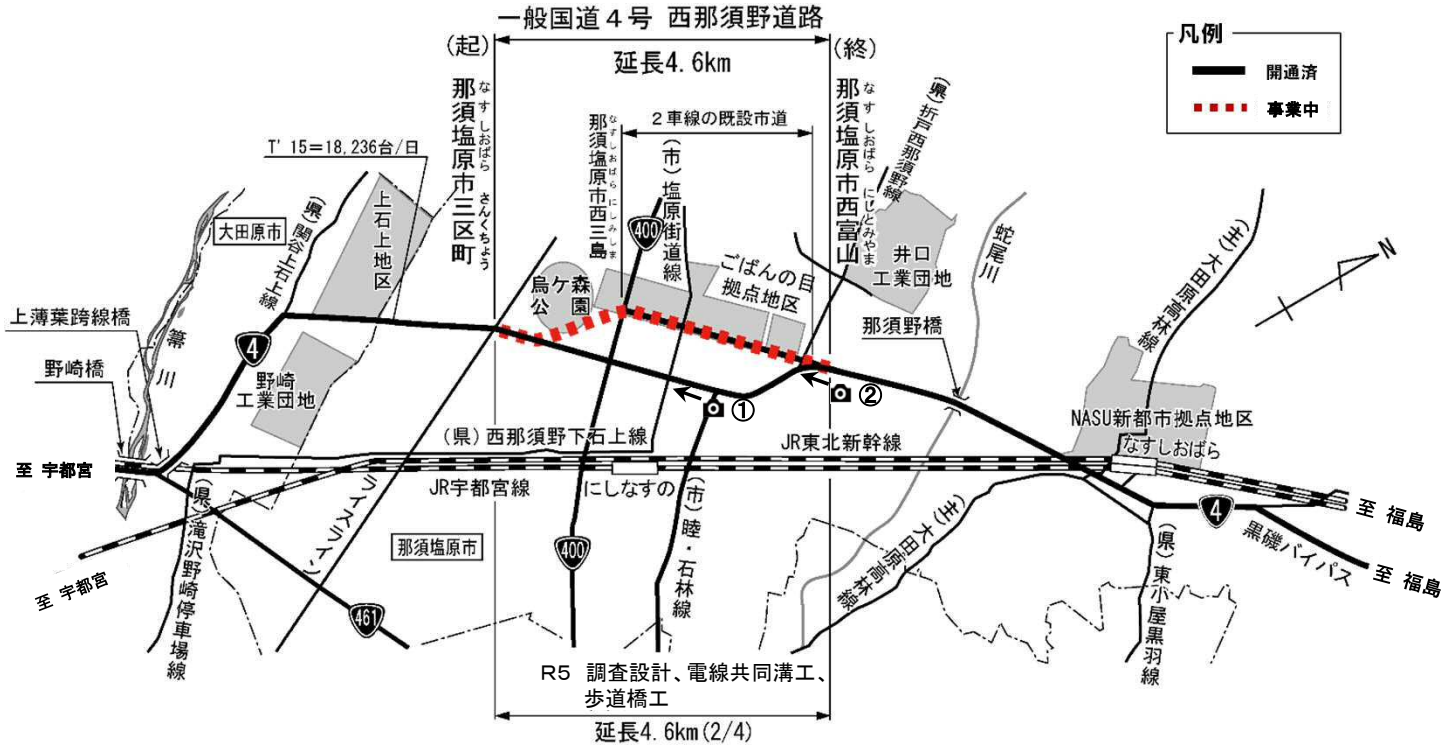
【事業の概要】

国道４号西那須野道路は、栃木県那須塩原市三区町から西富山までの延長4.6Kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

西那須野道路が整備されることにより、地域間の連携を強化し、那須塩原市街地周辺の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図ります。

【令和5年度の予定】

調査設計、三区町地区電線共同溝工、西富山地区改良工、烏ヶ森公園歩道橋工を実施します。



① 国道４号（三島交差点付近）の渋滞状況

② 西富山地区の路盤施工状況

国道4号　矢板大田原バイパス

Ｒ５年度事業費：２．１０億円

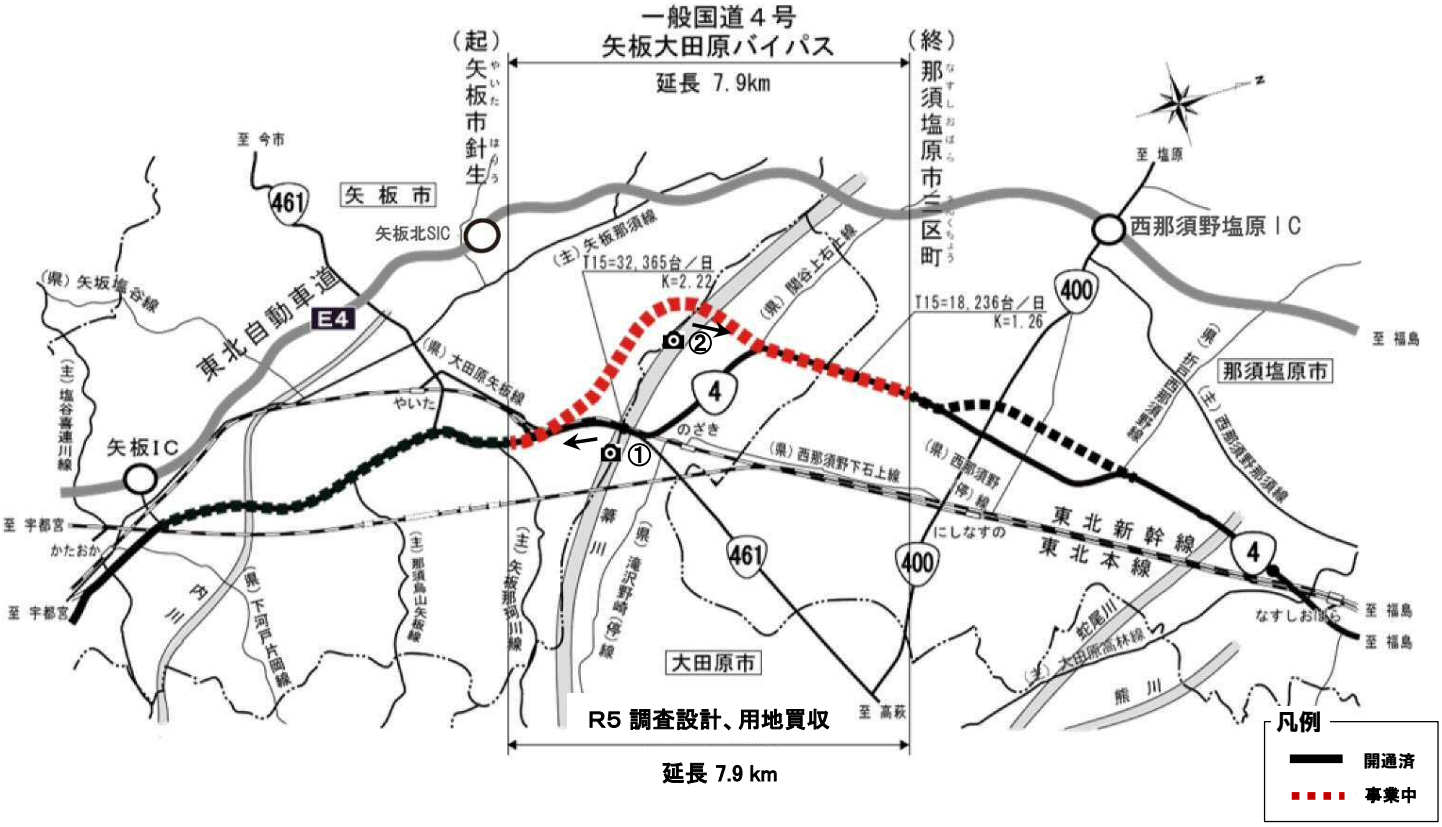
【事業の概要】

国道4号矢板大田原バイパスは、栃木県矢板市針生から那須塩原市三区町までの延長7.9kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

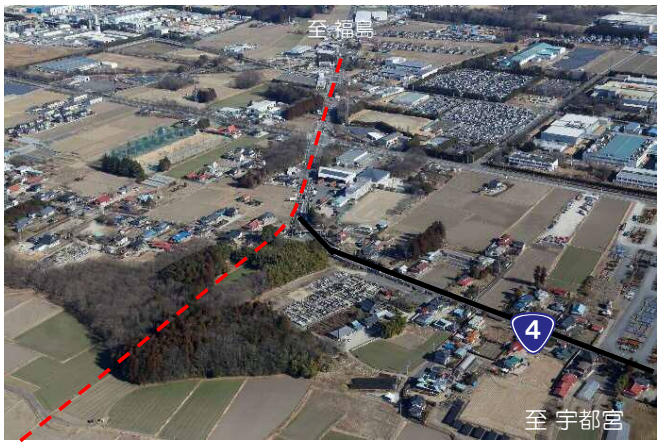
矢板大田原バイパスが整備されることにより、国道4号の矢板市、大田原市及び那須塩原市の交通混雑の緩和と交通安全の確保及び沿道環境の改善を図ります。

【令和5年度の予定】

調査設計を実施、土屋地区用地買収に着手します。



① 国道４号（土屋交差点付近）の渋滞状況



② 箒川付近から福島方向を望む

国道4号　矢板拡幅

Ｒ５年度事業費：４．１４億円

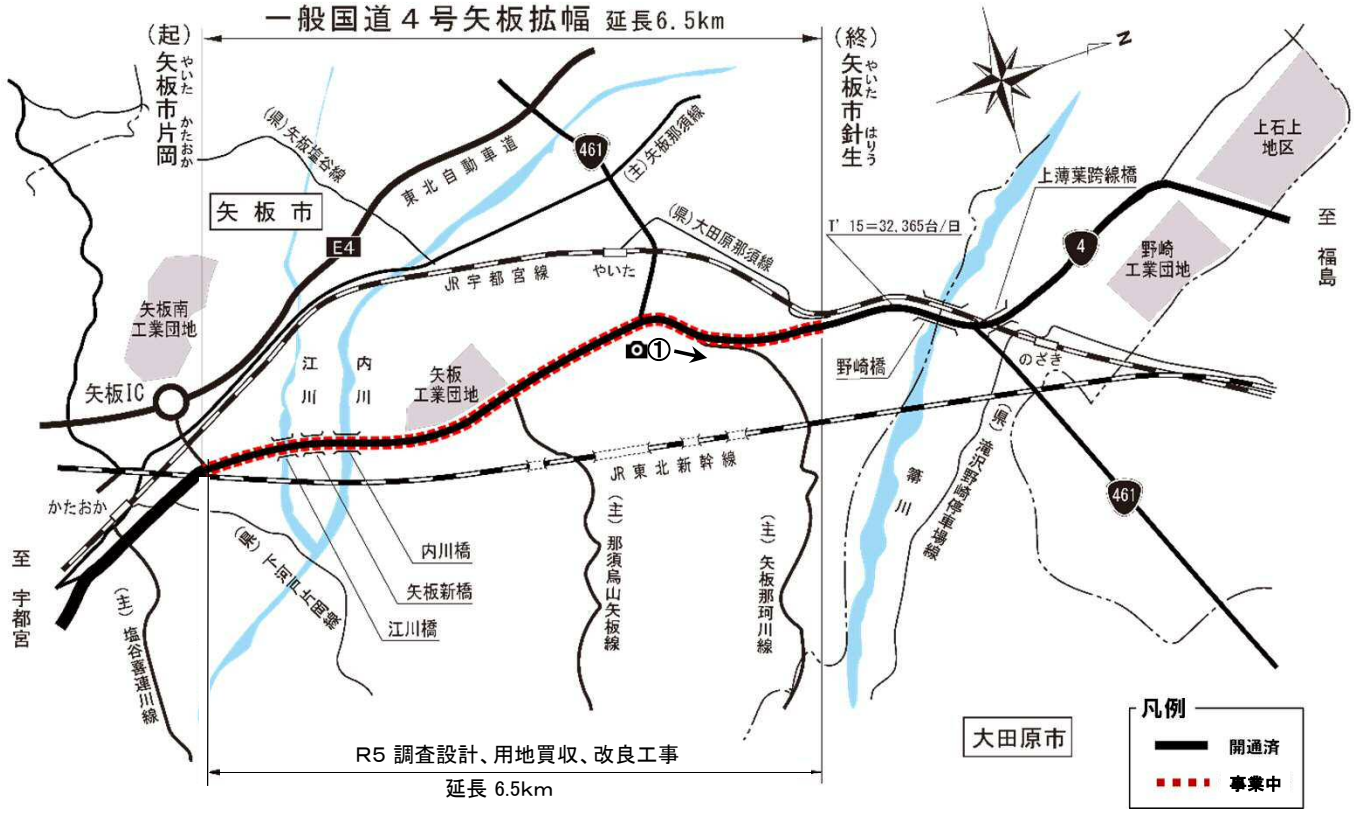
【事業の概要】

国道4号矢板拡幅は、栃木県矢板市片岡から針生までの延長6.5kmの現道拡幅事業です。

矢板拡幅が整備されることにより、国道4号の矢板市街地の交通渋滞の緩和と交通安全の確保を図ります。

【令和5年度の予定】

調査設計、片岡地区ほか用地買収を実施、前岡地区改良工事に着手します。

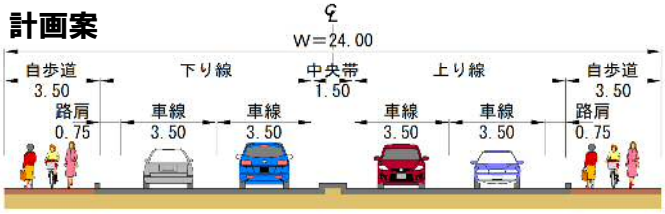


① 国道４号（中北交差点付近）の渋滞状況

◇標準横断図　単位：m

現況

計画案



国道121号　日光川治防災　【権限代行】

Ｒ５年度事業費：３．１５億円

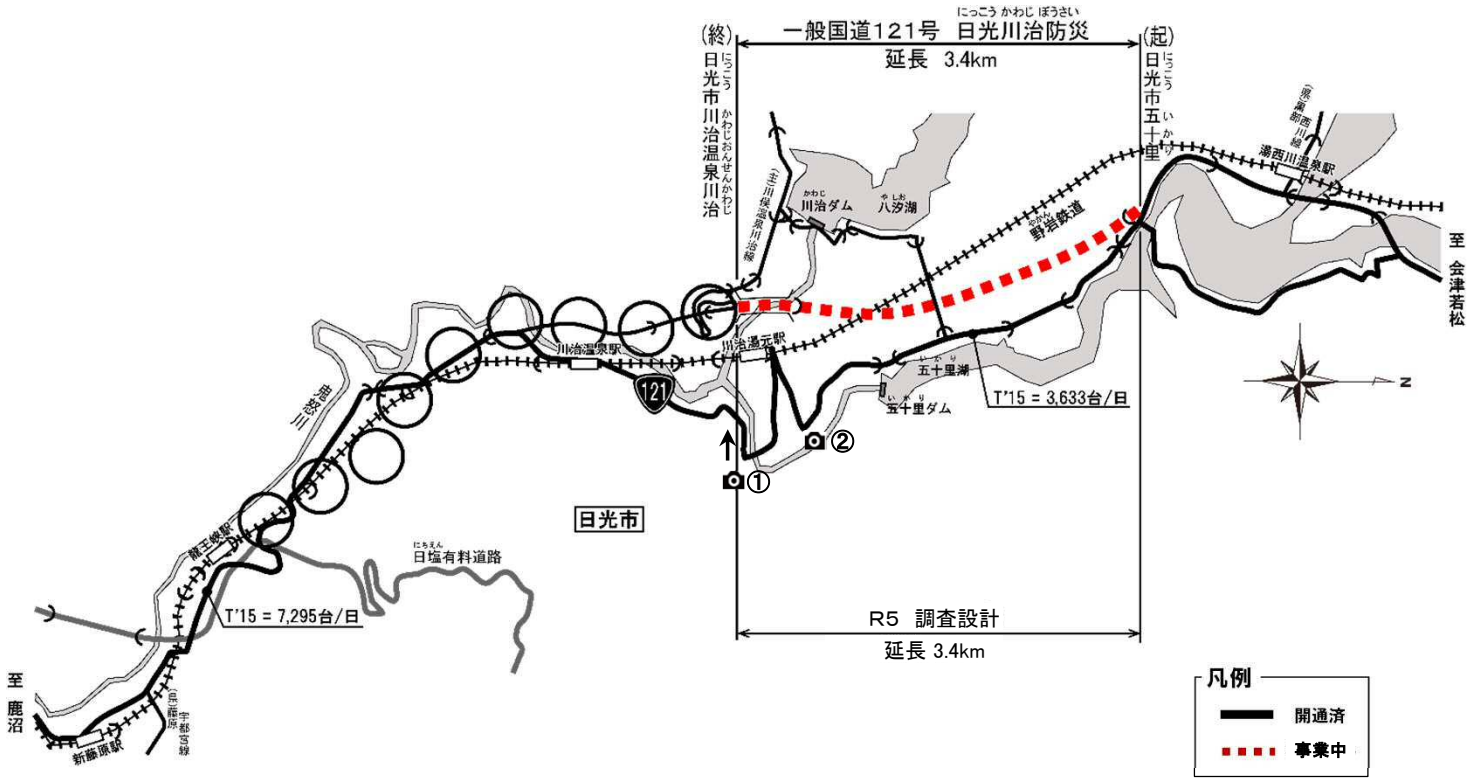
【事業の概要】

国道121号日光川治防災は、栃木県日光市五十里から川治温泉川治までの延長3.4kmの防災対策事業です。

日光川治防災が整備されることにより、国道121号の自然災害に強いネットワークの確保、走行性の改善及び観光地等における道路利用者の交通安全の確保を図ります。

【令和5年度の予定】

調査設計を実施します。



① 川治温泉街での大型車通行状況

② 落石状況(平成27年9月)

国道4号　粟宮（あわのみや）歩道整備

Ｒ５年度事業費：１．３１億円

【事業の概要】

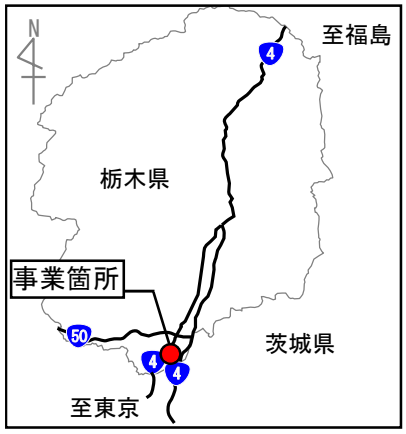
当該箇所は、国道４号小山（おやま）市粟宮（あわのみや）地先の延長１．４km区間で、沿道は住宅が連担し、小学校の通学路に指定されていますが、歩道幅員が狭小であるため歩行者の安全な通行空間確保が求められています。

このため、歩道の拡幅により、歩行者の安全な通行空間を確保するものです。

【令和5年度の予定】

調査設計、用地買収を実施するとともに、工事に着手します。

◇位置図



※国土地理院地図を加工して作成

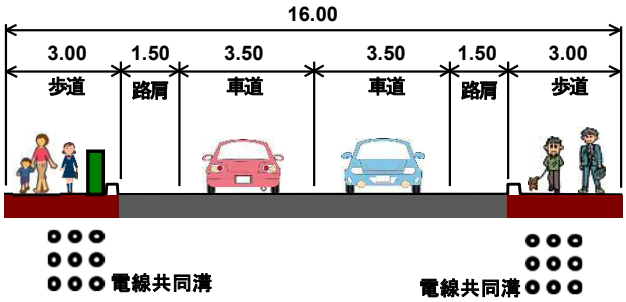
現在の状況

◇標準横断図

単位：m

現況

計画案



国道50号　久保田町交差点改良事業

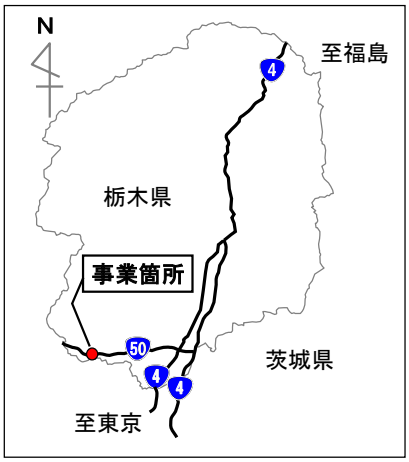
Ｒ５年度事業費：０．９５億円

【事業の概要】

当該箇所は、足利市南部に位置する一般国道５０号と県道２０号が交差する交差点であり、右折待ちの車両が直進車を阻害することによる追突事故が発生している状況です。

本事業は、右折レーンの延伸、交差点のコンパクト化やカラー舗装による注意喚起により安全性向上を図るものです。

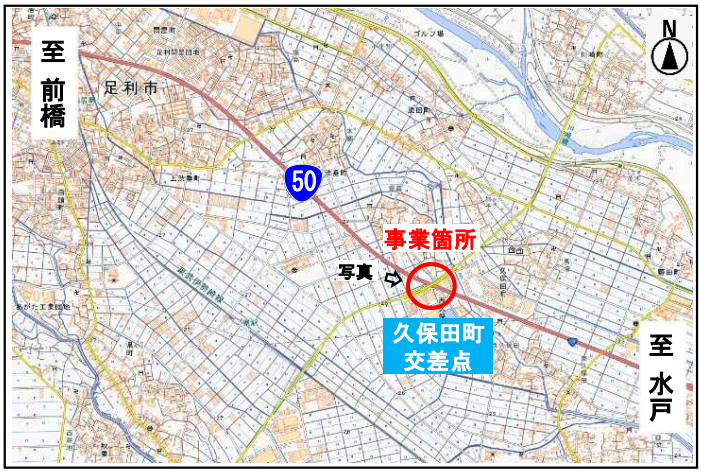
◇位置図



【令和5年度の予定】

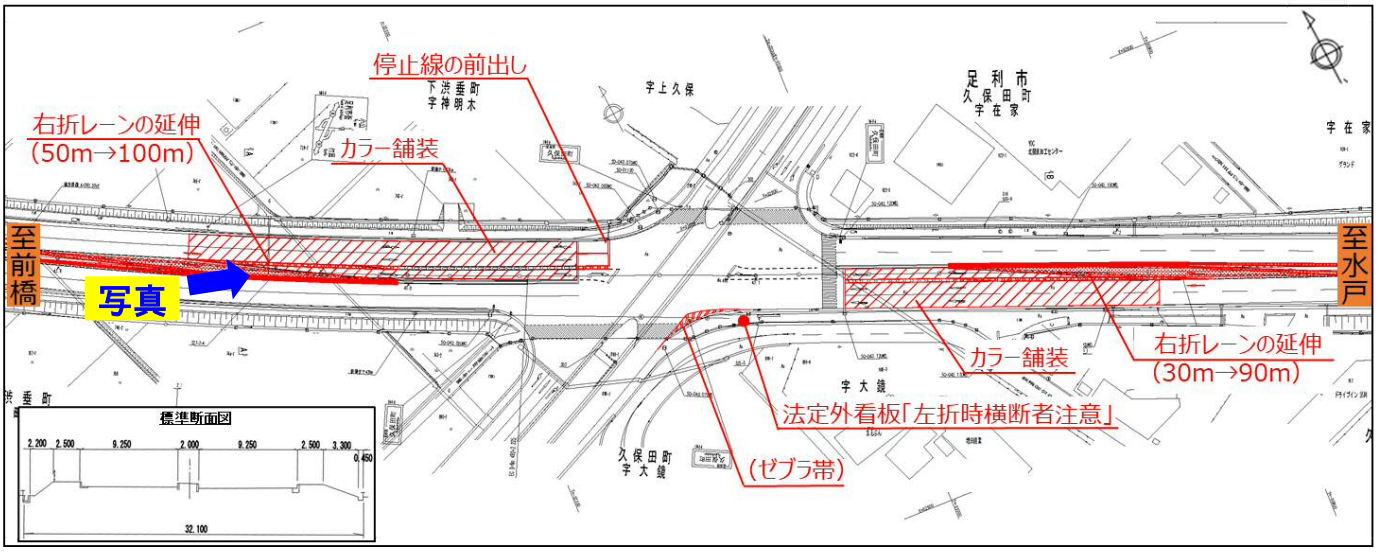
調査設計を実施するとともに、工事に着手します。

現在の状況（右折待ちの車両が直進車を阻害）



※国土地理院地図を加工して作成

◇計画図



電線共同溝事業

Ｒ５年度事業費：１０．２０億円

【事業の概要】

宇都宮国道事務所が管理する国道４号及び国道５０号において、市街地の防災機能の向上と美しい街並みの形成を図るため、電線類を地中化する電線共同溝の整備を行っています。

電線共同溝は、機能的な道路空間と美しい街並みを形成するため、電線及び光ファイバー等をまとめて歩道の下などに収容し、電線類を地中化することにより、安全で快適な歩行空間の確保、台風・地震等の災害に強い街づくり、高度情報化に向けて通信の信頼性の向上を図ります。

【令和5年度の予定】

以下の箇所で、調査設計、本体工事、引込連系管路工事、連系設備工事を実施します。

- 国道４号　小山市若木町～喜沢　［延長：３．０ｋｍ］
- 国道４号　下野市小金井～笹原　［延長：２．４ｋｍ］
- 国道４号　下野市薬師寺～下石橋　［延長：３．１ｋｍ］
- 国道４号　下野市下古山～宇都宮市茂原　［延長：４．２ｋｍ］
- 国道４号　宇都宮市西原町～簗瀬町　［延長：０．６ｋｍ］
- 国道４号　宇都宮市平出工業団地　［延長：２．０ｋｍ］
- 国道４号　宇都宮市平出工業団地～下岡本町　［延長：２．０ｋｍ］
- 国道４号　宇都宮市下岡本町～中岡本町　［延長：３．５ｋｍ］
- 国道４号　高根沢町宝積寺～さくら市上阿久津　［延長：９．６ｋｍ］

《電線共同溝の整備事例》

【国道４号栃木県小山市羽川地先】

整備前

整備後

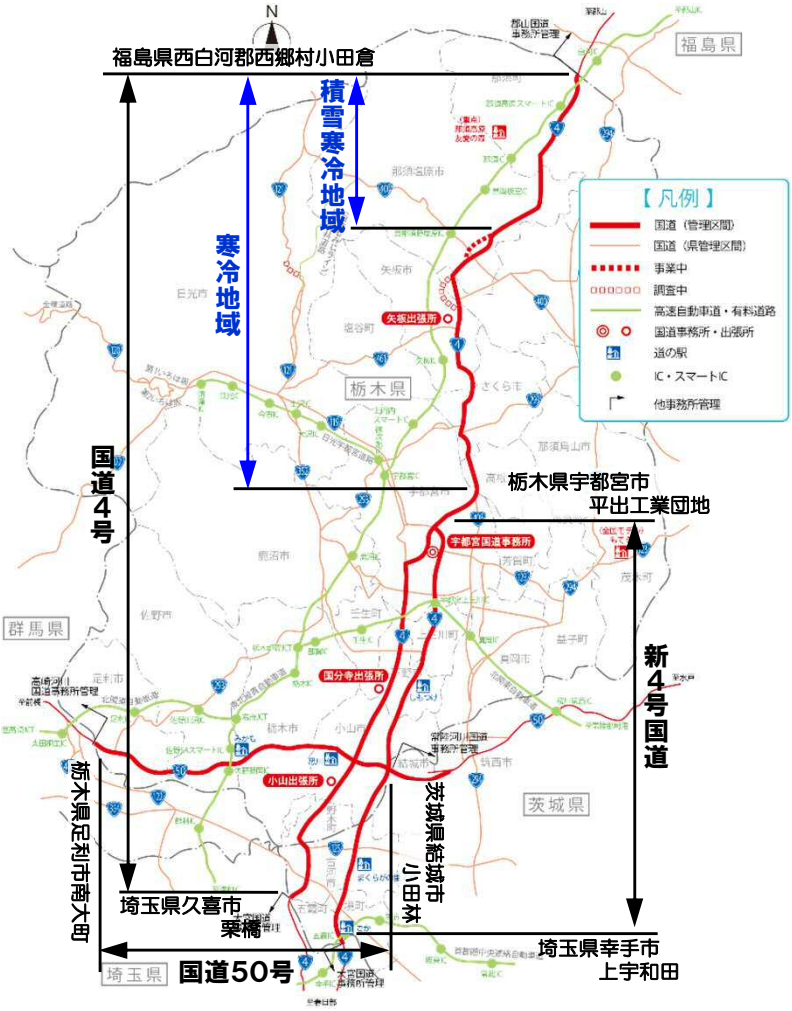
維持管理

【事業の概要】

宇都宮国道事務所では、栃木県内（一部茨城県・埼玉県、福島県を含む）の国道４号、新４号国道、国道５０号の３路線、総延長約２３０kmにおいて、良好な道路の機能を維持し、安全を保つため道路の維持管理を行っています。

【令和5年度の予定】

道路を常時良好な状態に保つため、「道路巡回」「道路清掃」「除草」「樹木の剪定」「除雪」などの日常管理のほか、道路施設の老朽化対策として、橋梁や道路施設の点検を行い、その結果を踏まえた補修工事等を実施します。



【道路巡回】

【道路清掃】

【除　草】

○災害協定

【無人航空機による災害応急対策活動（撮影等）に関する協定】

本協定は、宇都宮国道事務所が管理する道路施設等に災害等が発生した場合または、発生の恐れがある場合に、一般社団法人栃木県測量設計業協会へ無人航空機及びオペレータによる災害応急対策活動（ドローンによる撮影）を依頼し、協会が選定した会員により、詳細な被災状況を把握し、被害の拡大防止と被災施設の早期復旧に資することを目的としています。

また、訓練を定期的に実施しています。

令和4年12月9日（金）訓練実施状況

○除　草【大学と連携した雑草対策検討】

取組の概要

・全国で唯一の雑草の研究施設を有している宇都宮大学と平成２８年１月に雑草防除の連携協力に関する協定を締結し、雑草が生えにくくなる技術や低コストで除去する方法について協働で研究を行っています。

・直轄国道の管理者が雑草対策について協定を締結するのは全国初の試みです。

●協定による連携の内容

国道事務所

・フィールドの提供

・対策工法の施工

・大学との共同調査
共同研究

連携協定を締結

宇都宮大学

・全国で唯一の雑草の研究施設を所有

・抑制方策の検討

・対策工法の評価

「行政的な視点」（安心で安全、低コストの雑草対策）に、
「学の視点」（雑草の生態に精通）も追加

○除　雪

道路除雪や凍結防止材散布のほか、栃木県北部地域の山間部については、降雪状況によりチェーン指導や通行止め規制による集中的な除雪を実施します。

【除雪作業】

○老朽化対策

宇都宮国道事務所が管理する橋梁や道路施設について、定期的に点検を行い、その結果を踏まえ必要な補修等を実施します。

<u>橋梁点検実施箇所</u>

・国道４号新晩翠橋（しんばんすいばし）　・新４号国道砂田高架橋（すなだこうかきょう）
・国道５０号田島高架橋（たじまこうかきょう）　ほか

<u>橋梁補修工事実施箇所</u>

・国道４号栃福橋（とちふくばし）　・新４号国道新利根川橋（しんとねがわばし）（下り）
・国道５０号堀込高架橋（ほりごめこうかきょう）（上り）　ほか

【橋梁点検】

【橋梁補修】